

県民のみなさまへ

平成31年1月現在、県内で麻疹(はしか)の患者が多数発生しており、今後も感染による患者発生が想定されます。麻疹は感染力が強く、空気感染し、麻疹に対する免疫が低い方が患者と接触した場合、感染する可能性があります。

麻疹を予防するには「ワクチン接種」が唯一の方法です。麻疹に対する免疫が低い方は、ワクチン接種を検討してください。

**麻疹（はしか）予防には
ワクチン接種が有効です！**

麻疹は、麻疹ウイルスが感染しておこる感染症で、発熱や発疹などが主な症状です。

麻疹は感染力が強く、空気感染もするため、手洗い、マスクのみでは予防できません。日頃から麻疹のワクチン(一般的にはMRワクチン)を2回受けていることが、予防に最も有効です。

定期接種を受けましょう！

《定期接種を受けましょう》

- ◎ワクチンを1回接種することで、95%以上の人が麻疹に対する免疫がつくとされています。
- ◎確実な免疫を得るためには、99%以上の人が免疫がつくとされる2回の接種がのぞましいとされています。
- ◎接種歴は、母子健康手帳で確認できます。

《ワクチンを接種した方がいい？》

- 1歳児と小学校入学前1年間の幼児は、定期接種の対象です。期間内に接種することを積極的にお勧めします。
- 過去に麻疹と診断され、検査で確認されたことがある方は、免疫がついていると考えられることから、ワクチンを接種する必要はありません。
- 過去に麻疹と診断されたこともワクチン接種を受けたこともない方は、母子健康手帳を確認の上、医療機関にご相談ください。

《以下、特にご注意ください》

- 過去に麻疹と診断されたこともワクチン接種を受けたこともない方で、麻疹患者と接触し、1~2週間(約10日間)経ってから発熱、せき、のどの痛み、眼が赤くなるなどの症状が出てきたら、麻疹の可能性があります。麻疹の可能性がある旨、事前に医療機関へ連絡してから受診するようにしてください。

(厚生労働省リーフレットより抜粋)

詳しくは、三重県ホームページをご覧ください。

URL: <http://www.pref.mie.lg.jp/YAKUMUS/HP/m0068000016.htm>

